

企画名	臨床倫理ってなに？-臨床倫理 6 分割表を使って臨床倫理カンファレンスをしてみよう～
企画 責任者	高木 幸夫 （ 京都協立病院 ）
目的 概要	<p>医療技術の進歩や高齢化などを背景に、日常臨床の中で、医学的観点からのみでは解決困難な問題が数多く見受けられるようになりました。気管挿管・人工呼吸をするかどうか、嚥下障害の方の栄養補給の手段としてなにを選択するのか、患者の思いと家族の思いが異なる場合はどう判断すれば良いのか、患者や家族と医療者との思いが異なる場合はどうか、などなど、枚挙に暇がありません。</p> <p>そんなとき、臨床倫理カンファレンスが有効です。</p> <p>故白浜先生により導入された臨床倫理の 4 分割表は、臨床倫理カンファレンスのツールとして広く用いられてきました。</p> <p>我々は、それを拡大して、臨床倫理の 6 分割表を作成し、日常のカンファレンスに用いています。</p> <p>今回は、我々の使っている臨床倫理の 6 分割表を紹介し、シナリオを用いて模擬臨床倫理カンファレンスを行うことで、参加者がそれぞれの医療現場で臨床倫理カンファレンスを実施できるようにノウハウを持ち帰っていただこうと思います。</p> <p>特に、初心者のかたや医師以外の職種のかたの参加を期待します。</p>